

2025 年度 京都文教大学大学院 臨床心理学研究科

－博士前期課程－

秋期入学試験問題

## 心理学

受験番号：

氏名：

実施日 2024 年 9 月 11 日（水）

### 注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子 1 冊（問題文 4 ページ）、解答用紙 2 枚です。
3. 全てに受験番号と氏名を記入してください。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答を終えたら、問題冊子、解答用紙の順に机の上に重ね、時間の終了を待ってください。
6. 試験終了後、この問題冊子を回収します。
7. 何か疑問な点があれば静かに挙手をし、監督者の指示に従ってください。
8. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意します。
  - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取り止めさせ退室させます。

## 第 I 問

以下の心理学用語（①～⑩）ともしっかり関係の深い言葉を、語群の中から 1 つ記号で選りなさい。ただし、記号は重複させないこと。また、心理学用語（①～⑩）の意味を 120 文字以内で説明なさい。

- ①内観療法
- ②M-GTA
- ③メンタライゼーション
- ④妥当性
- ⑤病態水準
- ⑥ナルコレプシー
- ⑦トラウマインフォームドケア
- ⑧ナラティブアプローチ
- ⑨サイコオンコロジー
- ⑩社交不安症

### < 語群 >

- |           |          |            |
|-----------|----------|------------|
| (ア) 質的研究  | (イ) 信頼性  | (ウ) 睡眠障害   |
| (エ) 対人恐怖症 | (オ) 心の理論 | (カ) 見立て    |
| (キ) 吉本伊信  | (ク) PTSD | (ケ) 社会構成主義 |
| (コ) 緩和ケア  |          |            |

**第Ⅱ問** 自閉スペクトラム症について答えなさい。

以下の文章を読み、自閉スペクトラム症の発達や乳幼児期の特徴に関連する問いに答えなさい。

(A)

著作権の関係により、当該部分は掲載しておりません。

(内海健 (2015)「自閉症スペクトラムの精神病理」医学書院 より抜粋 一部改変)

(B)

著作権の関係により、当該部分は掲載しておりません。

(内海健 (2015)「自閉症スペクトラムの精神病理」医学書院 より抜粋 一部改変)

問1 (A)の内容を参考にして、自閉スペクトラム症の特徴について当てはまるものには○、当てはまらないものには×をつけなさい。

- ①ひとみしりが生じやすい
- ②三項関係が生じやすい
- ③(幼少期に)指さしをしない
- ④(幼少期に)共同注意が生じない

問2 DSM-V-TRにおける自閉スペクトラム症の診断基準のうち、(A)に関連する特徴を記載しなさい。

問3 自閉スペクトラム症の認知や情報処理の特徴として正しいものを次の選択肢から 2つ 選び、記号で答えなさい。

- (ア) 並列する選択肢の中から一つを選ぶことが得意である
- (イ) 部分把握が優位になるため全体の文脈を束ね、まとめて理解することが苦手である
- (ウ) 同時処理や並列処理が苦手である
- (エ) ものごとを俯瞰する機能が強い
- (オ) スケジューリングが得意である

問4 (B)の説明内容の結果、自閉スペクトラム症の臨床像として現れてくるものを次の選択肢から2つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 逆手でバイバイをする

(イ) 『クッキーほしいの?』と尋ねると「クッキーほしいの?」と同様に語尾を上げて答える

(ウ) 感情が興奮した際に飛び跳ねる

(エ) 誰とでも愛着関係を形成する

問5 「問4」の選択肢の中で「エコラリア」と呼ばれる現象と関連があるものを1つ選び、記号で答えなさい。

**第Ⅳ問** 描画法について以下の問いに答えなさい

問1 バウムテストにおける以下の文章の（①）～（④）に入る言葉をそれぞれ答えなさい。

バウムテストの教示は（①）を描いてもらうように伝える。そのバウムテストの理解においては描かれた木の上部である（②）処理は重要な視点として指摘されている。実施法の中では2枚連続して描いてもらう（③）法や描画用紙の周囲にサインペンで線を引いた上で実施する（④）法等もある。

問2 風景構成法における以下の文章の（①）～（③）に入る言葉をそれぞれ答えなさい。  
②は人名である。

風景構成法は10個のアイテムを順番に描いてもらう描画法である。その順番は、川・山・田・道・家・（①）・人・花・動物・石となっている。（②）が統合失調症への治療的関りの中から生み出した描画法である。風景構成法の理解においては、その描かれたものの（③）型に注目を行うことが重要となる。それは描き手の世界を見る視点を理解することにもつながるものである。